



平成30年12月12日

インフルエンザが流行期に入りました！



1 概要

感染症発生動向調査事業に基づく、定点医療機関からの患者数の報告で、県内のインフルエンザの患者数が、第49週（12/3～12/9）に流行の目安となる1.0人を超えました。

特に西部、豊肥、東部保健所管内で定点あたりの患者数が多く報告されています。

今後、気温の低下や空気の乾燥に伴い、県内全域にインフルエンザの患者数が増加することが予想されますので、こまめな手洗いやうがいの励行、ワクチン接種等により感染予防に努めましょう。

2 発生状況

別添「今シーズンのインフルエンザ発生状況」のとおり。

3 感染症発生動向調査について

インフルエンザは、県内58カ所の定点医療機関から毎週報告があります。

流行入り、注意報及び警報基準は以下のとおりで、厚生労働省及び国立感染症研究所が設定した基準値です。

	流行入り	注意報	警報	
	開始基準値	開始基準値	開始基準値	継続基準値
定点当たりの患者数	1	10	30	10

4 感染予防策等について

- ・こまめな手洗いやうがいを心がけましょう。
- ・症状のある方はマスクを着用する等の「咳エチケット」が大切です。
- ・保育所や学校、社会福祉施設等へ通われている方は、毎朝の体温測定など健康観察を行いましょう。
- ・定期的に窓を開け、部屋の中の換気を行うとともに、空気の乾燥に注意しましょう。
- ・十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。
- ・特に御高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦、体調の悪い方は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- ・インフルエンザに罹ったと思われる時（38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、のどの痛みなど）は、早めに医療機関を受診し、無理をして学校や職場などに行かないようにしましょう。

【問合せ先】

福祉保健部健康づくり支援課

健康危機管理班 若松、山本

電話：097-506-2668、2679

今シーズン(2018/2019)のインフルエンザ発生状況

週別インフルエンザ患者数(大分県、全国)

			大分県(定点58カ所)		全国	
			患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
2018年	38週	9/17 ~ 9/23	4	0.07	668	0.14
	39週	9/24 ~ 9/30	7	0.12	795	0.16
	40週	10/1 ~ 10/7	11	0.19	848	0.17
	41週	10/8 ~ 10/14	4	0.07	617	0.12
	42週	10/15 ~ 10/21	5	0.09	955	0.19
	43週	10/22 ~ 10/28	3	0.05	959	0.19
	44週	10/29 ~ 11/4	2	0.03	1,029	0.21
	45週	11/5 ~ 11/11	3	0.05	1,705	0.35
	46週	11/12 ~ 11/18	5	0.09	1,885	0.38
	47週	11/19 ~ 11/25	5	0.09	2,572	0.52
	48週	11/26 ~ 12/2	34	0.59	4,599	0.93
	49週	12/3 ~ 12/9	107	1.84		

大分県感染症発生動向調査事業
保健所別の状況

49週	患者数	定点当たり
総数	107	1.84
東部	34	2.83
中部	1	0.25
南部	4	0.80
豊肥	19	3.80
西部	34	6.80
北部	0	0.00
大分市	15	0.88

インフルエンザ流行状況(大分県)

